
GrimReaper - impulse

あると

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

Grim Reaper - impulse

【コード】

N09040

【作者名】

あると

【あらすじ】

衝動に負けた男がいた。

悔やみ、悩むが、酒に溺れて逃げた。

そこに訪れた者がいた。

彼は言った。

「あなたの魂はおいくらですか」と。

「あなたの魂はおいくらですか」

背の高いスツールから足をぶらぶらさせながら、宮下清は怪訝な顔を上げた。何杯目かのグラスで酔いが回っている。霞かかった目に、深夜のバーに不似合いなスーツ姿の若い男が黙礼した。

「なんだ、何の話だ？」

若いと思っただのは気のせいだったのか。無表情な顔が三十半ば、あるいは四十代にも見えた。細い縁の眼鏡の奥に、切れ長の目が静かな色を湛えていた。

「失礼しました。私はこういうものです」
名刺を差し出された。

「あ、どうも」

頭を下げて両手で受け取った。馴染んだ行為だ。返す名刺がもうないことに気づいた。

渡された名刺は、初めて見るタイプだった。向こう側が透けて見える。プラスチックかと思ったが、薄い割にたわんでいない。名前は横書きで一行。アルファベットの単語がふたつだった。

「ぐり……」

「Grim Reaper。いわゆる、死神です」

大きなミスではなかったのだ。ちよつとした行き違いで、会社に損失を出してしまった。彼の評価は大きく下がった。そう思ったのは自分だけだったかもしれない。

会社は彼を引き留めたが、責任を取るといふ形を取った。退社の挨拶のとき、重役の顔が笑ったように見えた。気のせいだと思うことにした。

再就職に奔走した。運良く、高校時代の悪友に誘われ、職に就くことができた。職とっていいのかわからないような仕事だったが、

「黙って運ぶ」

「中を見るな」

それがルールだった。だが、見てしまった。

受け渡しの中継場所で、前の運び屋から引き継いだ後に、封が解かれていたことに気づいた。透明のテープが切れ目に沿って巻かれていただけだったのだ。相手は、緊張した面持ちだった。そして、逃げるように去っていった。始終俯いていたから、顔はわからない。宮下は誘惑に抗えなかった。他の人間が見たのだから、自分もちよつとくらいいいだろう。そんな考えに囚われた。

前の仕事も、それで失敗した。誘惑に弱い。つまり、まっとうな企業に勤める人間にとっては欠点だ。

テープをゆつくりと剥がし始めたとき、彼は仕事を辞めざるを得なくなつた責任が、自分にあることを理解した。

重役は笑っていたのではなかった。彼の前途を杞憂し、それでも笑って送り出さずにはいられなかったのだ。

人生は自分自身が決める。

彼はまたしても無意識のうちに決めてしまった。

「ひっ」

箱が落ちた。あわてて拾おうとしたが、恐怖がその手を止める。触れたくない。

気づくと逃げていた。あの時と同じように。

「俺に価値なんてないんだ……」

宮下は嗚咽を漏らした。

「そうですか。それではこれを」

スーツの男は紙片にペンを走らせた。

「失礼いたします」

慇懃に頭を下げられた。礼儀をわきまえた対応だった。

宮下は指の隙間から、テーブルに置かれた小切手を見た。数字が書かれていた。

0、と。

バーに数人の男たちが入ってきた。バーテンダーが宮下の席を教え
えた。

「宮下だな。死体損壊の疑いで逮捕する」

見なければよかった。

容器の中で小さな身体が、いつまでも叫んでいた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0904o/>

GrimReaper - impulse

2010年10月15日02時39分発行